



るるるる



2018年
12月
No.852

■発行所 ■
日本福音ルーテル教会事務局広報室
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-1
電話 03-3260-8631

■ウェブサイト ■ <http://www.jelc.or.jp>
■E-mail ■ jelc@jelc.or.jp

■発行人 ■ 安井宣生 koho06@jelc.or.jp
■印刷人 ■ 精文堂印刷株式会社
■定価 ■ 1部 40円 (郵税を含む)
■振替口座 ■ 00190-7-1734

説教「闇の中に現れる光」

日本福音ルーテル門司教会 八幡教会牧師 岩切雄太

「言の内に命があった。命は人間を照らす光であった。光は闇の中で輝いている。闇は光を理解しなかった。」言は肉となつて、わたしたちの間に宿られた。わたしたちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であつて、恵みと真理とに満ちていた。」 (ヨハネによる福音書1:4~5, 14)

日本福音ルーテル教会の降誕祭の聖書日課(福音書)は、毎年、ヨハネによる福音書の1章1~14節です。光と闇の対比が印象的なこのロゴス讃歌ですが、クリスマスでは、ここに「その光は、まことの光で、世に来てすべての人を照らすのである」(9節)とあることから、まことの光が世にやつて来たという出来事(降誕物語)の方に焦点があるように思います。しかし思うのですが、ここには「光

は闇の中で輝いている。闇は光を理解しなかった」(5節)ともあるわけで、「闇」にピントを合わせてみることも、クリスマスの季節には必要なことなのではないでしょうか。さて、ジャン・バニエは『コミュニティー』(一麦出版社)の中で、「人は、光と闇の混合体(です)」と言っているのですが、そうであるならば、自分の内にある闇を見つめることから始めるべきではないでしょうか。

「自分の内にある闇」と聞いて思い出す詩があります。それは、岩田宏さんの「住所とギョウザ」という詩です。この詩を初めて読んだのは、ずいぶん昔のことでした。茨木のりさんの『詩のこころを読む』(岩波ジュニア新書)に収められていたもので



おれは上から降りていった
ほそい目で はるかしそくに
笑うから
おれはリイ君が好きだった
リイ君おれが好きだったか
夕日が消えたたそがれのなかで
おれたちは風や紙風船や
雪のふらない南洋のはなし
した
そしたらみんなが走ってきて
綿あめのよけに集まって
飛行機みたいにみんなが叫んだ
くさいくさい 朝鮮くさい
おれすべりリイ君から離れて
口ばくばくさせて叫ぶふりした

平川さんは、この詩を紹介した後、次のように言われます。「この詩が描き出した世界は、わたしが小学生のときの体験そのままであり、わたしもまた「くさい 朝鮮 くさい」と叫ぶふりをしていた子どもだったことをありありと思ひ出させてくれるのです。そして、今でも、この詩を読むと、なんだか泣きたい気持ちになります。その泣きたい気持ちは、ほとんど言葉にすることができません。」

私は、この詩が描いている時代を体験したわけではありませぬ。しかし、この詩が描いている「おれ」の心の動きを、自分のことのように感じることができません。そしてそのあたりに、自分自身の内にある闇を見つめ、平川さんと同じように「なんだか泣きたい気持ち」になってしまうので



ところで、田川健三さんは、ヨハネによる福音書1章5節を次のように訳されています。「そして光は闇の中に現れる。そして闇はそれをとらえなかった」(『新約聖書訳と註5ヨハネ福音書』作田社)。

自分の内にある闇を見つめ、「なんだか泣きたい気持ち」になっている私としては、この気持ちをすつきりさせて欲しいと思つたりするわけですが、聖書は、闇は光をとらえることができない(「なんだか泣きたい気持ち」はなくなる)といふことを記しています。私たちは、できることなら、「なんだか泣きたい気持ち」を抱いたまま生きていくはありませぬ。けれども、私たちの社会において、光をとらえたと自称する人たちが排外主義的な言葉を発していることを、私たちは心に留めなければいけないのではないのでしょうか。

「光は闇の中に現れる」のです。「なんだか泣きたい気持ち」を抱えるわたしの間に、み子イエスの光は灯るのです。

⑨「I have a dream」(キング牧師)



キング牧師の演説「I have a dream」を取り上げた授業中、突然「先生の夢は何ですか?」と質問されました。多くの子どもたちは「教師になる夢を叶えた人」として教師を見るので、「なぜ聖書科の先生になったの?どうやってなられるの?」とは聞かれます。そのためか、わたし自身が夢を叶えたと思つていました。しかし教師には教師の夢があると考えたこの質問に思わずドキリとしました。わたしはまだ、夢の途上にいる...そう考えるとなんと希望に満ちた質問でしょう。あなたなら何と答えますか。

2019年度教会手帳 住所録について

住所録に下記の誤りがありました。深くお詫びし、ここに訂正いたします。

P.7 東教区付嘱託任用
【誤】後藤由紀 →【正】後藤由起

この他、下記の修正がありますので、あわせてお知らせいたします。

【表記の変更】
P.7 東教区付信徒宣教師
P.65 東教区付信徒宣教師/東京教会
【旧】セーラ・ウィルソン →
【新】サラ・ウィルソン

【住所表示の変更】
*2019年2月4日より、変更となります。
P.10 岐阜教会
【現】岐阜県岐阜市鷺山緑ヶ丘新町1768-92
【新】岐阜県岐阜市鷺山南21-43



初めに言があった。

神の言の中に造られてい
ることを想起させてくれ
ます。私たちの魂は太初か
ら神の呼びかけに応答す
るようにと造られている
のです。「初めに言があつ
た。言は神と共にあつた。
言は神であつた。この言は、

を抜きにして言葉は考え
られません。声は言葉に乗
せる器であり車です。そう
であるとするれば私たちは
先の言葉を次のように読
み替えることもできま
しょう。調べてみるとこ
こで「言」と訳されているギ

初めに神と共にあつた。万
物は言によつて成つた。
成つたもので、言によらず
に成つたものは何一つな
かつた」(ヨハネ福音書1
1-3)。
「言はいつも「声」によつ
て伝達されてゆきます。声

の光が増えてゆく中、私
たちは救い主イエス・キリ
ストの到来を待ち望みま
す。その光は私たちの希望
を表しています。
希望がなければ私た
ちは生きてゆくことがで
きません。希望の光に向
かつて私たちは目を上げ
てゆくのよ。 Lift up your
heart!

「初めに声があつた。声
は神と共にあつた。声は神
であつた。この声は、初めに
神と共にあつた。万物は声
によつて成つた。成つたも

従つて先の言葉は次の
ように読み替えることも
できましょう。「初めに光が
あつた。光は神と共にあつ
た。光は神であつた。お一人
おひとりがこの希望の光
の中に良きクリスマスを受
迎えられますようにお祈
りいたします。シャローム。

開かれた神学校へ 神学一般コースの新設



日本ルーテル神学校

入試要項な
ど入学につい
て、ご関心のあ
る方はルーテ
ル学院神学校ホームペー
ジ、または学院に直接お
問合せください。
電話0422(31)4611。

2019年度に、日本
ルーテル神学校は新しく
なります。
1909年に熊本で建
学以来、神学校は牧成と
キリスト教の信徒リ
ダーを育
てることを
使命とし
てきました
が、来年度
110周年
を迎えるに
あたり、「神
学一般コー
ス」を新規
に開設します。

従来の「牧師養成」を堅
持し、これに加えて、信徒
の方々やキリスト教に深

い関心を持っている方々
に神学の学びができる場
を提供するため、2年間の
プログラムを新設するも
のです。礼拝や聖書、信仰
や人間、文化について深

く学びができるようにカ
リキュラムを工夫してい
ます。
またチャペルのパイ
プオルガンを聞いたオ

上げ、道内の教会に送られ
た小さな千勝石建物とし
ての教会は手放しますが、
主によつて建てられた信仰
者の群れは健在です。新た

なスページへと導きだされ
た私たちの歩みは頼りな
くおぼつかないこともある
かもしれませんが、共におら
れる主に信頼し、二歩二歩進

んでゆきたいと願っていま
す。これからも祈りに覚え
てお支えくださいますなら
ば幸いです。主の平和が共
にありますように。

釧路教会・新しい スページへ

岡田 薫
(帯広教会牧師)

9月22日に釧路教会
(現・帯広教会釧路礼拝
堂)において感謝礼拝が
行われました。釧路教会

は1966年より国内外
の方々の祈りと献財に
よつて生まれ、今日まで
支えられてきましたが、
今年の11月24日に行われ
る聖霊降臨後最終主日の
礼拝をもって礼拝堂を閉
じることになったからで

す。このような決断に至
るまで、教会に連なる一
人ひとりの心のうちには
様々な葛藤もありまし
た。しかしながら、足掛け
10年の準備期間を経て
「建物の維持管理の責任
から解かれ、新しいス
ページに踏み出そう」と
いう決意へと導かれたの
です。

昨年4月に仕舞いの業
を託された牧師として遣
わされてきた私は「教会
に連なる方々のご苦労と
痛みがわかるのか？」と
問われるならば、正直な
ところどこまで理解でき
ているかわかりません。
ただ、重い決断をした教

会の皆さんに可能な限り
寄り添い、しっかりと受
け止め、なすべきことを
しっかりとなしつつ、この
痛みを超えて主が示して
おられる道に目を向け、
共に歩みたいと願い、希
望につながる仕舞いとな
るように折に触れて話し
合いを重ねてきました。

教会(礼拝堂を閉じる
といつても帯広を拠点と
した宣教体制に移行する
わけですから「気候のよ
い時に感謝の礼拝を行
いましょう」ということ
になりました。普段は4
5名での礼拝ですが、当
日は39名の老若男女が道
内外から集い、礼拝堂も

集会室もいっぱいになり
ました。市川から駆けつ
けてくださった中島康文
牧師は合田俊二牧師との
思い出を中心に話してく
さり、遠方におられる歴
代牧師からは在任中の思
い出が寄せられ、折々の
ご苦労や主の計らいと導
きにあらためて思いを馳
せることができました。

「予想を超えて本当に
大勢の皆さんが釧路を覚
えて祈り、集つてくだ
さったことに、ただただ
感謝」と言われるのは長
年に渡つて会堂を担つ
てくださった岩瀬洋子さ
ん。「限られた時間と予算
の中でどれほどのおもて



第28期第2回本教会 常議員会報告

事務局長 滝田浩之

11月5～7日、ルーテル市ヶ谷センターを会場に第28期第2回日本福音ルーテル教会常議員会が開催されました。以下、3点のご報告をいたします。

(1) ハラスメントの学びの件

矢萩新一先生(日本聖公会管区事務所総主事)をお招きして、聖公会のハラスメントに対する取

り組みについてお聞きし、学びを深める時を持ちました。相談窓口を各教区に設置し、また各教区の教職・信徒が対応していたが、ケースを重ねる内に相談窓口を外部委託も可能な体制に整え、問題が大きくなる前に利害関係のない第三者委員会に事実関係の確認を委ねることの大切さ、教区の相談能力の向上のために管区(全国)にも機能を開設したことなど、具体的な事例を伴った学びを行うことができました。日常的にアサーティブコミュニケーション(自分を尊重した自己表

現・意見表現)を行うことが重要であることが分かち合われました。今後、も学びを継続します。

(2) 教区における「原発問題」学習会の件

社会委員会から、「教区における『原発問題』学習会の件」が提案されました。これは2012年の総会で承認された声明「一刻も早く原発を止めて、新しい生き方を」に基つき、各教区での原発に関する継続的な学習を促すものです。社会委員会からは推薦図書(声

明と合わせホームページでもダウンロード頂けました。)

(3) 諸規定の改正

財務委員会から「奨学金貸付規定」改正は、貸付金額の増加を促すものによって教職子女、また信徒の幼稚園・保育園従事者、社会福祉従事者、聖書科教

師を目指す学生への支援を厚くするためのものです。何よりも大学卒業要件を必要とする神学校を目指す学生への支援については、献身を促す契機になることが期待されます。

「旅費規定・牧会委嘱実施規定」改正は、牧会委嘱を受けられる定年教師が教職転任制度を利用できるようにするものです。これまで牧会委嘱の教職の転任費は招聘教会の負担となっていました。この80%を教職転任制度でカバーできるようにします。

「信徒育成基金規定」改正は、貸付金額の増加を促すものによって教職子女、また信徒の幼稚園・保育園従事者、社会福祉従事者、聖書科教

師を目指す学生への支援を厚くするためのものです。何よりも大学卒業要件を必要とする神学校を目指す学生への支援については、献身を促す契機になることが期待されます。

母子生活支援施設ベタニヤホームについて

施設長 伊丹 桂



母子生活支援施設ベタニヤホーム(社会福祉法人ベタニヤホーム)旧称・本所ベタニヤ母子寮は今年度から建て替え事業に入りました。と言いま

す「あの施設がなくなっただの?」と思われるかも知れませんが、実はまだこの「特徴的な」建物は

残っています。

社会福祉施設の建て替えは、行政からの補助金が大きな財源となり進められるもので、この補助金はかなり大きな金額となります。そのためにも数多くの手続きが必要です。今年度から3カ年度での建て替えと言っても、その多くが工事ではなく「打ち合せ」が主となります。もちろん補助金だけで賄えるものではなく、資金面においては更に工夫が必要です。

私もが利用者に関わり、その課題を解決していく場としての現在の施設は、1967年(昭和42年)に建てられました。建築学の研究者からはこの建物の

思想に強い関心が寄せられ、建て替え前に既存施設の設計図はもろろんのこと、写真、実践報告書等日本女子大学の定方教授のゼミにより資料化が進められています。

建物の歴史は約50年ですが、現在地で母子支援を始めた歴史は古く、1923年(大正12年)の関東大震災にさかのぼります。歴史的な評価としては、母子を支援の対象と位置つけた日本における最も古い施設とされています。戦後、児童福祉法が制定された際に児童福祉施設として位置づけられ、現在に至ります。この長い歴史の端緒を開

いたのがルーテル教会です。関東大震災に端を発し、太平洋戦争では職員、利用者共に空襲で命を落とし、それでもなおお支の意思を持ち続けた先達の思いを、改めて今、新施設に活かす計画として、防災対策の拠点化、児童福祉の新たな課題への対応、地域社会との協働を軸としました。

なお、この建て替えが完了する2020年、社会福祉法人ベタニヤホームは創立100周年まで2年と立ち立100周年まで2年となります。大きな節目を迎える法人、母子生活支援施設共に、ベタニヤホームへのお祈りをいただければ幸いです。

所在地 東京都墨田区江東橋5-4-1
ホームページ
<https://bethanyhome.jp/ndo.com/>

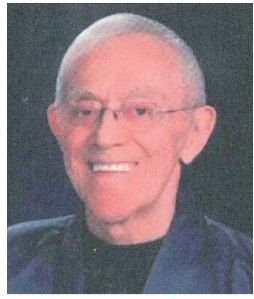
今回のセミナーの主題は「土に生きる」。愛農高校の場所は三重県伊賀市、決して便利な場所ではありません。この高校は「神を愛する、人を愛する、土を愛する」という三愛精神を教育の土台においています。一学年25名定員の全寮制の学校です。ここを会場にして、中井弘和さんの食の倫理、土を愛するという立場から農業を使うことの危険性、現場の泉川道子さんのこの学校での20年の勤務を経た間の生徒たちとの格闘、といったも触れ合う生徒との愛情はたつぷり、卒業生の村上真

平さんは放射能で汚染された飯館(福島)から逃れ、愛農高校の近くで再び自然農法による農業をされているお話でした。それぞれの立場から、土(農業)について熱く語ってもらえました。

2日目は、早朝から牛の搾乳や鶏のえさやりなど生徒の実習を見学できるというところで、10時就寝5時起床という実際の農家のような生活も体験しました。鶏は動き回れる比較的余裕のある鶏舎に千羽いるとか。卵はどこにあるのかとみていると、1メートルくらいの高さの所に横1列に巣箱があるので、世話をしている生徒さんに「どこで卵を産むのですか」と尋ねると「二ワトリは飛べるから」といってその巣箱を指さすのです。「エッ?飛べるの?」それからは羽をばたばたさせて飛ぶ二ワトリを



トーマス・ステインバーグ先生を偲んで



大野比奈子（なごや希望教会）

が洗礼を受けた。1988年に宣教師館が増改築され名東教会となり、様々な伝道活動が行われた。

1980年、東海教区の東部開拓伝道にステインバーグ牧師が任命され、名古屋市名東区の地において伝道が始められた。宣教師館で礼拝が行われ2〜3年後に何人か

まさに祈りの人であった。寡黙でいらしたがユーモアがあり、「赤ちゃんはミルクも飲ませ、おむつもきれいにしているのに何故あんなに泣いて困らせるのか?」「それは原罪があるから」とか、「私はイエスキリストの囚人、でも妻の主人」などウイットしながら言われたりして・・・。

今年3月、先生夫妻とご家族が来日され、なごや希望教会の礼拝に出席されて何十年?ぶりの再

会をした。お二人ともお元気で、雰囲気は当時のままであった。

10月15日に先生の娘さんからメールが来た。先生が9月21日にホスピスに入られ、月末にご家族が全員揃われたときに、自ら聖餐式をされた。そして父はこう言ったとテ

サロニケ信徒への手紙「5・16〜18の箇所が書いてあった。」

そして10月20日ステインバーグ先生召天・・・。神さま、先生と出会うせてくださってありがとうございます。ありがとうございました。



福島における原発震災の今と、教会にお願いしたい支援

内藤新吾(総合教会堂牧師)

原発事故による影響は小さく放射能もそんなに心配ないことにしたい。国と、県民流出を防ぎたい。福島県との利害の一致、また農産物などの販売の妨げになるからと、福島では放射能に関する不安を人々が口にできない状況があります。さらに、昨年3月で自主避難者への住宅支援は打ち切られ、その前か

らもですが仕方なく帰った人たちが少しして、一度里を離れたことで冷たい視線を受けるといふのが実情です。しかも、苦渋の決断の上で暮らしている人々に追い打ちをかけるように、せめて夏休みや春休みに子どもを保養に出したい親御さんたちへの非難が、公の立場にある人からも発せられるようになっていきます。

一例を挙げると、これは福島大学名誉教授の清水修二先生ですが、「子どもを(安全な場所)に保養に出す」という行動は、福島が「危険な場所」であることを認める行動でもありません。それは農産物の生産者を苦しめ、保養に子どもを出していない親を苦しめ、

福島で子育てをしているすべての親を苦しめることになりはしないか。『しあわせになるための「福島差別」論』などです。事故による経済損失は電力会社と国が負うべきものであり、また年20ミリのシーベルト以下で住めるというチェルノブイリの4倍も緩い基準世界から非難がある(は、心配する親御さんたちにとって到底認められるものではありません。先日の国連人権理事会の声明も)。

本紙前号の「北海道寺子屋(宿)報告」で、現在の福島県内の子ども甲狀腺がん発症者数は記したので重ねませんが、恐ろべき比率です。この非常に稀なはずの病気の他にも、

様々な疾患が心配されます。それは福島県内に留まりません。教会には、行政の及ばない医療や保養の間の支援に終らず、不当な仕打ちを受けている人々の苦悩や状況がわかるよう、彼らと共に歩んでいる。幾つもの機関に個人や個人でも繋がりを持っていたら、ただ願っています。それは私たちの団体に足りない支援です。

福島の子どもたちを救うために、私たちは何をすべきか。それは、私たち一人ひとりが、自分自身を省み、そして、他者を省み、共に歩むことです。

今年3月、先生夫妻とご家族が来日され、なごや希望教会の礼拝に出席されて何十年?ぶりの再会をした。お二人ともお元気で、雰囲気は当時のままであった。

春の全国 Teens キャンプ

参加者募集

<http://tng.jelcs.net/teenscamp2019/>

宣教師 TNG 委員会アーンズ部門と各教区教育部が主催する今年度の春の全国ティーンズキャンプを千葉市立自然の家において開催します。ぜひ、対象となる子どもたちを送り出して下さい。

- 対象 12歳〜18歳(2019年4月2日時点)
- 会場 千葉市少年自然の家(千葉県長生郡長柄町)
- 参加費 1万5千円(バス代込み)
- 申込方法 専用URL(上記)から申し込みをしてください。
- 申し込み方法 *交通費別途必要 *3月24日以降のキャンセルは参加費の半額のキャンセル料がかかります。
- 申し込み締め切り 2月24日(交通の手配がありますので早目にお申込みください)
- 申込方法 専用URL(上記)から申し込みをしてください。
- 申し込み方法 *交通費別途必要 *3月24日以降のキャンセルは参加費の半額のキャンセル料がかかります。
- 申し込み締め切り 2月24日(交通の手配がありますので早目にお申込みください)

出してください。第26回 春の全国ティーンズキャンプ

お問い合わせ 0800(6106)0794 メールアドレス hanukyanmoushikom@gmail.com



2011年5月、20ミリンベルト撤回を求め県民と共に国に申し入れたとき

所属教会牧師の承認を受けてください。 *正式登録されると、TNGティーンズブログに教会名とイニシャルが表示されますのでご確認ください。(申込みから数日かかります)。

【熊本・10月28日・手取カトリック教会】 熊本地区宣教会議による宗教改革記念プログラム、「カトリック教会の新しいあゆみ」第2バチカン公会議と近年のカトリック教会―として櫻井尚明司祭(手取カトリック教会)が楽しくお話しくださいました。

【市ヶ谷・10月31日・ルーテル市ヶ谷教会】 東教区による宗教改革合同礼拝。礼拝説教を清川泰司神父(カトリック高槻教会)、元カトリック中央協議会担当が担当し、人間を愛することを諦めない神に導かれ、違いを持った私たちが共にあることを互いに喜び、またそれを生み出す役割が与えられていると語られました。新式文による礼拝の司式を平岡仁子牧師が担当されました。



カトリック手取教会

【平田・10月31日・ルーテル尾張岐阜地区宣教委】

☆お知らせ☆ 今回の春キャンでもバラエティショーを行います。バラエティショーとは、ティーンズのみならず演奏やコントなどパフォーマンスを披露する時間です。時間は1グループ約5分。個人での参加でもグループでの参加でも大歓迎!出演者をキャンパー1日目に募集します。みなさんご参加を待っています。